

放課後等デイサービスジョパンニの森 放課後等デイサービス評価表【職員】

集計期間 令和3年12月10日 ~ 令和4年1月31日  
回答数 13

チェック項目		はい	どちらでもない	いいえ	ご意見
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	69%	31%		・施設基準を十分に満たして運営している ・十分に学習が出来るスペースが確保されている ・テラスを利用したり、空いている部屋を利用している
2	職員の配置数は適切であるか	100%			・子供たちの人数に十分対応できるような体制なので安全であり、細かく見る事が出来る ・人員基準を超えて幅広い専門職が配置されている ・常に子供のそばに職員がいるように配置されている
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	31%	31%	31%	・現時点では身体障害児の受け入れが無い為、バリアフリートイレなどの設置がない ・階段などに配慮がされている（手すりをつける予定）
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	85%	15%		・定期的な職員全体会議やMT及び事例検討会を実施し、目標設定のアセスメントとフィードバックを行っている
5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	92%	8%		・定期的な保護者会を実施し、双方の話し合いを実施して保護者等の意向を取り組みに反映させている
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	85%	15%		・公表済み
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	46%	54%		・第三者評価委員会を設け、その意見及び助言を運営に反映させている
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			・定期的な職員研修を行っている
9	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・多職種・専門職による多角的なアセスメントを行っている
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	77%	23%		・ケーススタディを実施し、アセスメントを行っている
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	85%	15%		・全職員でプログラム作成の意見を交換、作成している ・活動ごとに担当者を決め、計画書を作っている
12	活動プログラムが固定化していないよう工夫しているか	100%			・全職員でアイデアを出し合い、プログラムが単一化しないよう工夫している。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	100%			・平日、祝日のみならず、季節に応じたりアリティオリエンテーション及び活動プログラムを行っている
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			・子供の状況・状態に応じて柔軟な対応を行っている
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	85%	15%		・始業前にMTを行い、当日のスケジュールや申し送り事項等の確認を行っている
16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	69%	31%		・管理職を中心に当日勤務の職員から活動内容と振り返りを行っている
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	92%	8%		・毎日記録を取り、フィードバックを全職員で実施している ・気になることがあれば、職員同士で共有し、解決策を考えている
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	92%	8%		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	92%	8%		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最も相応しい者が参画しているか	77%	23%		・児発管をはじめ、直接支援に関わっている職員を毎回複数参加させている
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子供の下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	92%	8%		・積極的に学校及び家庭と連携を図り、意見及び情報の共有を行っている
22	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子供の主治医等と連絡体制を整えているか	92%	8%		・常に主治医と連携を図り、その指示の下措置を行い、意見及び情報の共有を行っている ・随時看護師が配置されている
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	54%	46%		・必要に応じて直接または相談事業所及び保護者を介した連携を行っている

24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか		
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		・夏祭りやクリスマス会等定期的に開催する行事イベントを近隣住民や児童に開放し、交流を図る機会としている。また施設外での活動やチャイルドハウスを利用している
27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		
28	日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子供の発達の状況や課題について共通理解を持っているか		・利用日ごとに保護者へ連絡を行い、情報及び課題の共有を行っている
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		保護者会開催時または個別に事業所内で行っている
30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		・利用契約時に行っている
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		・複数の職員による多角的な支援を行っている ・来所が難しい場合は、電話にて対応している
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		・定期的に保護者会を実施、開催している
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		・保護者からの連絡に対して迅速に対応している
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制の情報を子供や保護者に対して発信しているか		・全利用家庭に月ごとに活動内容を発行、配布している ・行事予定や活動の内容は月ごとに発行、詳しい活動内容は毎週連絡している
35	個人情報に十分注意しているか		・保護者会の際、写真を混ぜて活動の報告を行っている
36	障がいのある子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		・覚えることが苦手な方には紙に書いてお伝えしている
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか		・定期的に近隣住民を事業所のイベントに招待している ・夏祭りには地域の子供たちを招待し、参加している
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		・定期的な避難訓練を実施し、緊急対応マニュアルを作成している
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		・研修会への参加を援助してもらっている
41	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子供や保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後デイサービス計画に記載しているか		
42	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がなされているか		保護者様よりアレルギー情報を頂き、必要な際は指示のもとに対応することとしている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		